

「愛・地球博」の成果・評価について (プロジェクトとしての万博の成否)

資料 I



2005年10月5日

(財)2005年日本国際博覧会協会



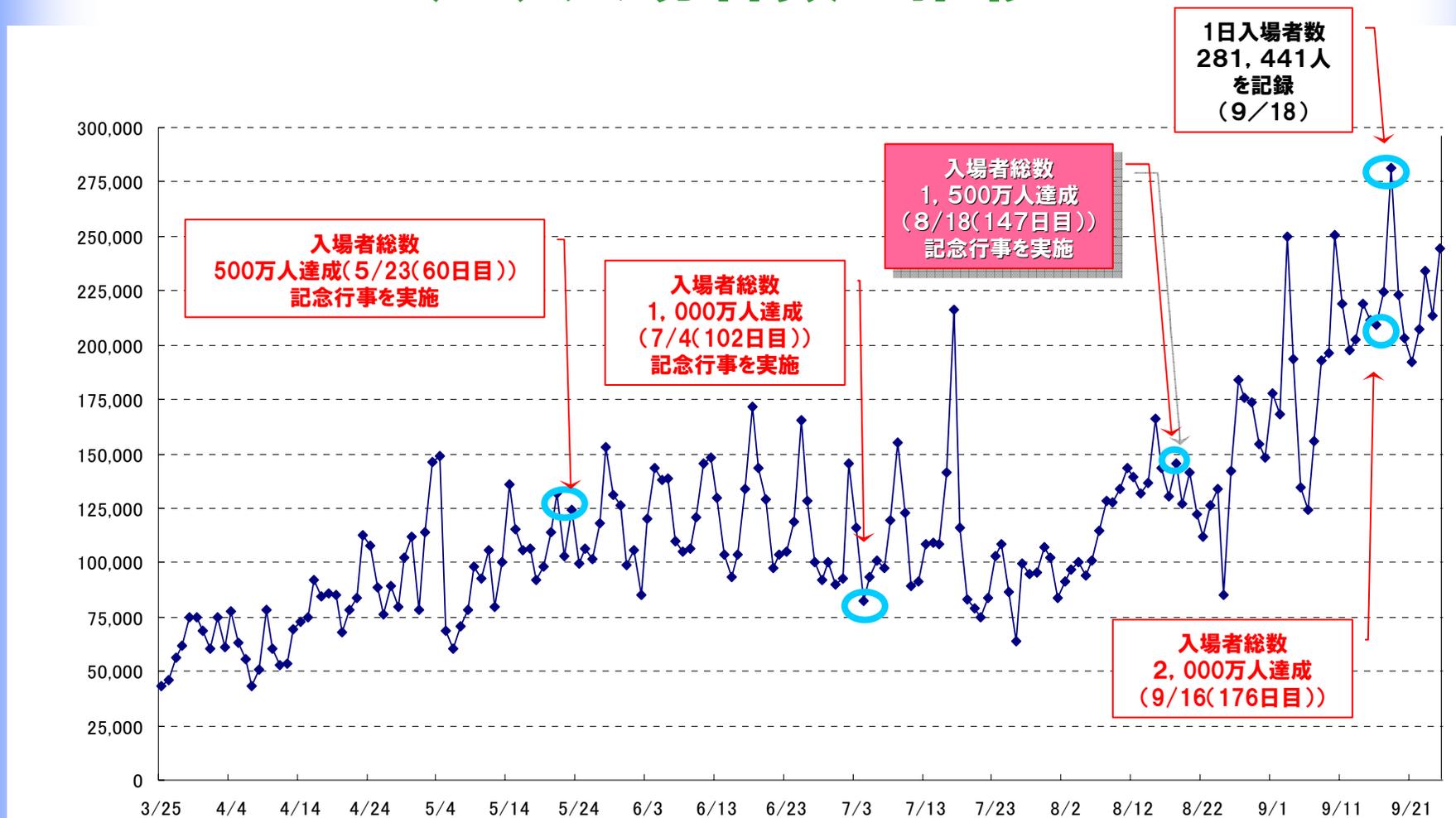
目次

1. 入場者の動向
 - (1) 入場者数の推移
 - (2) 入場者数の週単位の推移
 - (3) 入場者の曜日別動向
 - (4) 入場者調査結果
 - (5) 外国人入場者の調査結果
 - (6) 場外輸送の利用状況
 - (7) 場内輸送の利用状況
2. 入場券の販売状況
3. 愛・地球博を訪れた方々の安心のために
4. 愛・地球博を訪れた方々の声



1. 入場者の動向

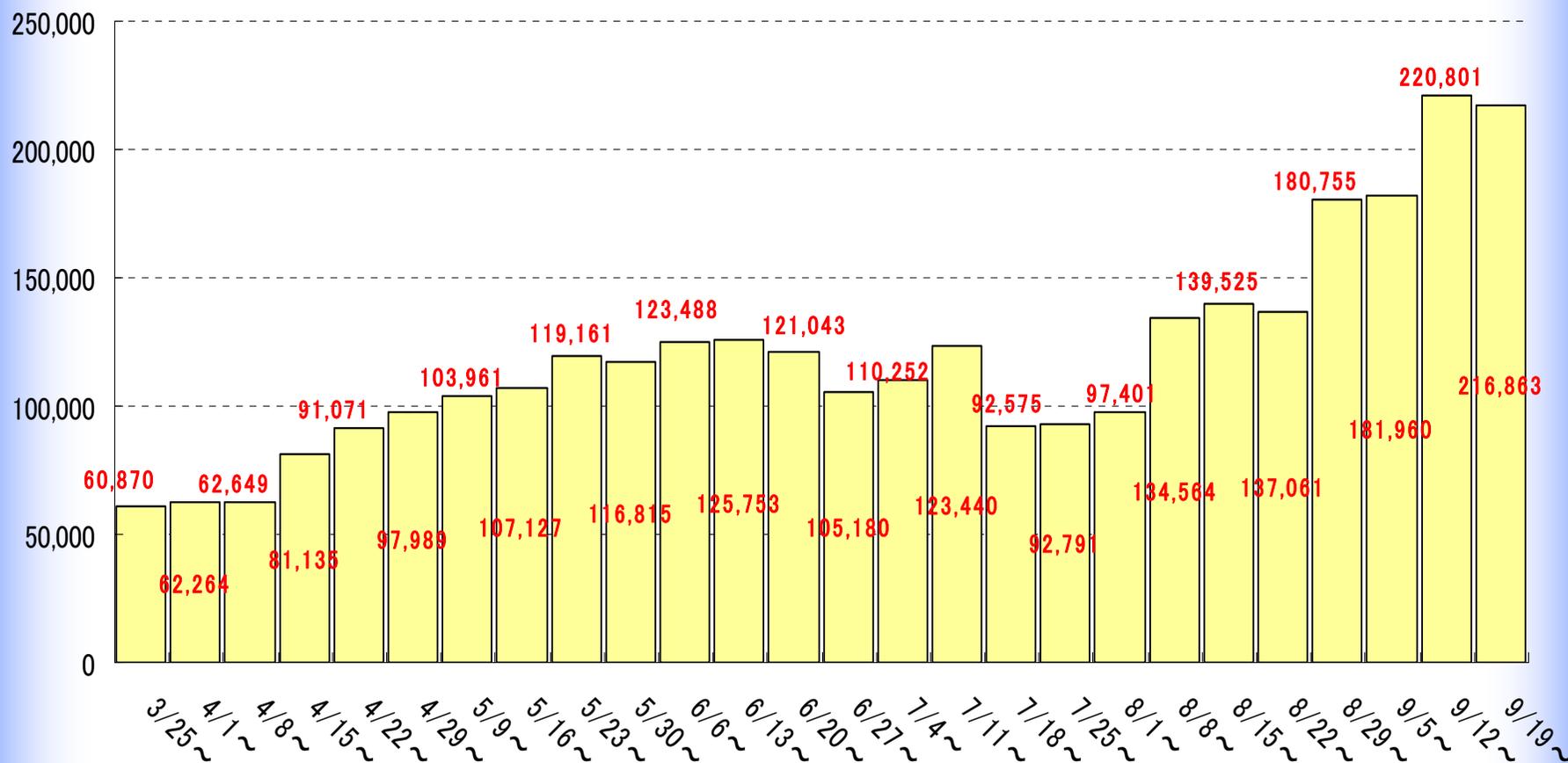
(1) 入場者数の推移



(2)入場者数の週単位の推移

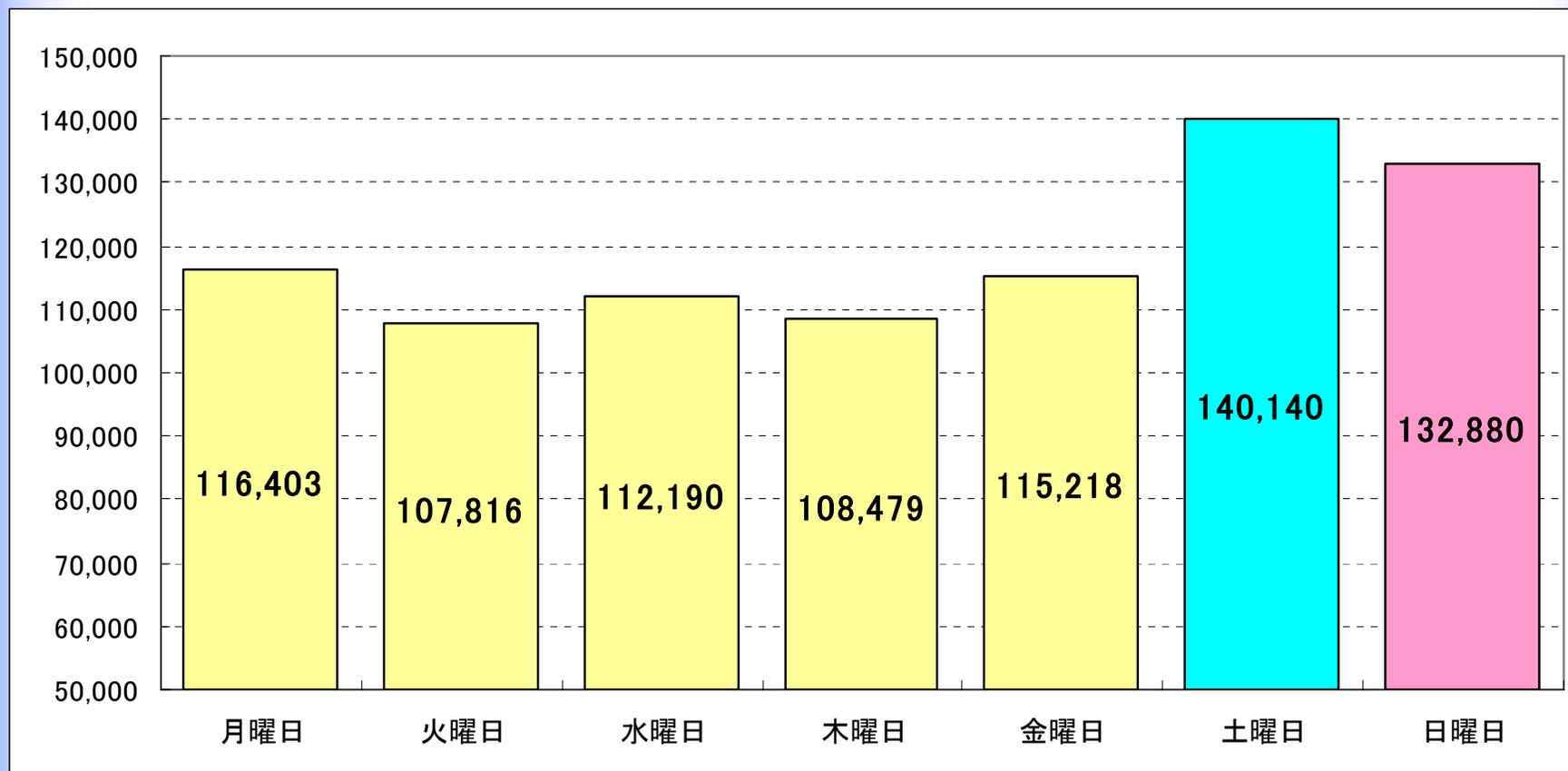
【週単位の1日当り入場者数】

【単位：人】



(3) 入場者数の曜日別の動向

【曜日別の平均入場者数】



【単位：人】



(4)入場者調査結果①

調査概要

○調査日

4月17日(日)、4月21日(木)

5月 5日(木)祝日、5月17日(火)

6月27日(月)、7月16日(土)

7月25日(月)、8月12日(金)休日

8月28日(日)、9月16日(金)

○調査方法

各ゲートにて、退出者に対する
聞き取り調査

調査結果

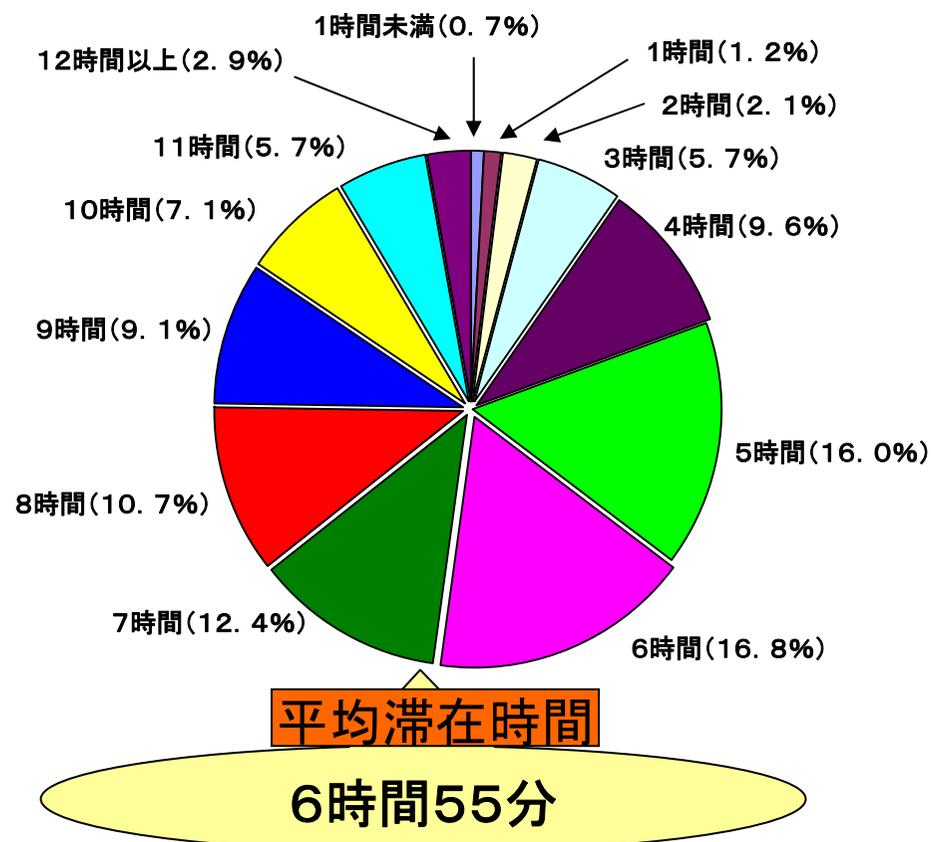
- 平均滞在時間が6時間を越えた。
- 性別、年齢を問わず幅広く来場。
- 全国各方面から来場。
- 初回来場者が6割以上を占めた。



(4)入場者調査結果②

平均滞留時間

▶家族連れでの来場者や夜間入場者が多かったこと等により、平均滞留時間が6時間を越えた。

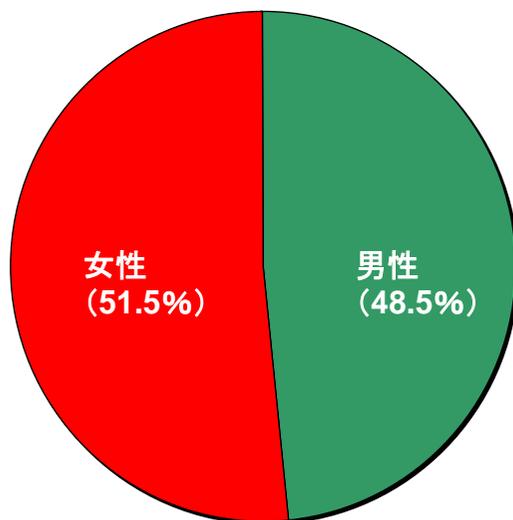


(4)入場者調査結果③

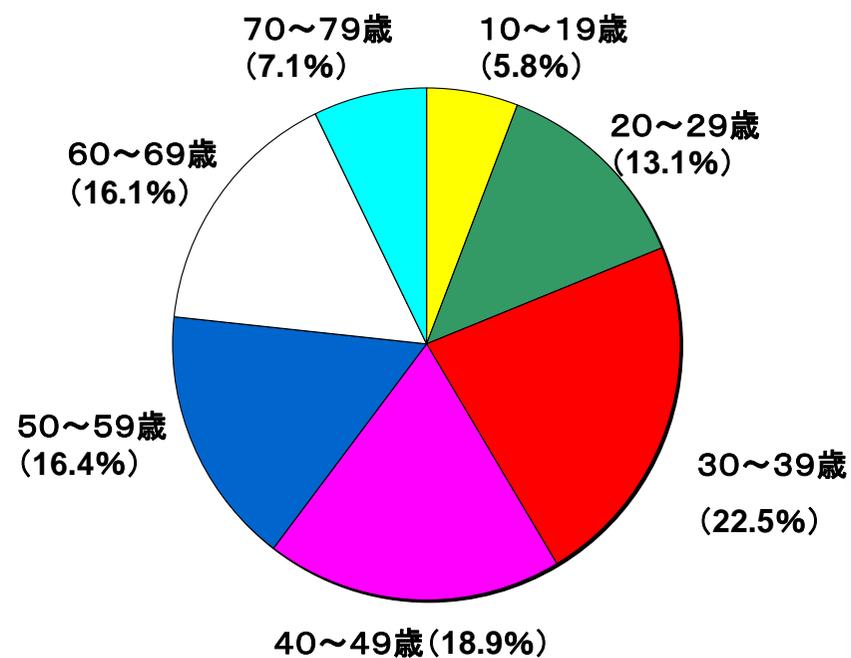
来場者の属性

➤ 性別、年齢を問わず幅広く来場した。

【性別】



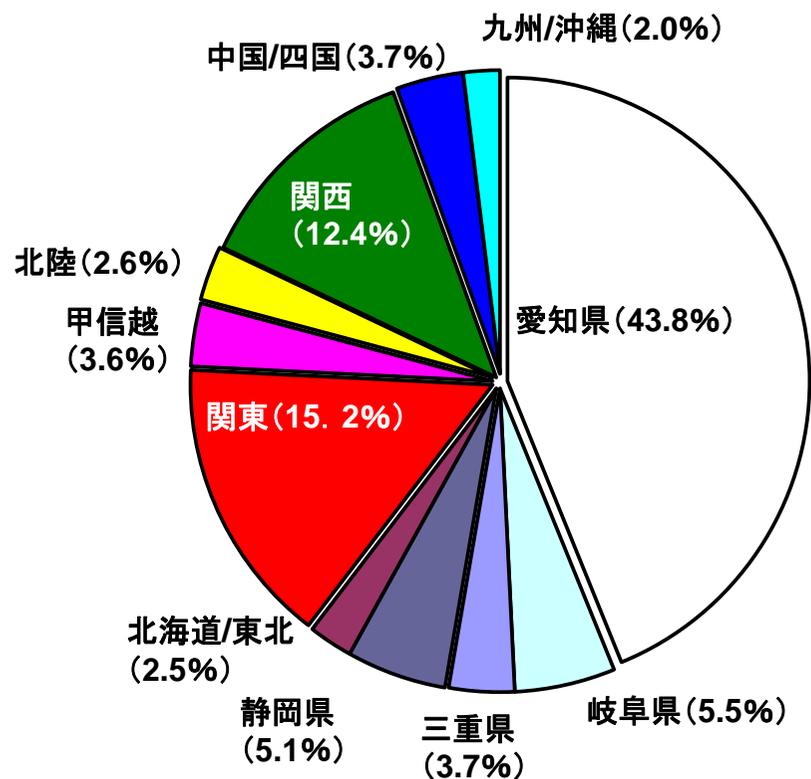
【年齢】



(4)入場者調査結果④

全国各方面から来場

- 全国各方面から来場した。



(4)入場者調査結果⑤

	関東		関西		東海・北陸		その他	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
愛・地球博	567	15.2	458	12.3	2271	60.9	432	11.6
つくば博	4016	74.5	220	4.1	586	10.9	566	10.5
大阪花博	226	11.1	1305	64.2	218	10.7	283	13.9

「大阪花博」(1990年)や「つくば科学博」(1985年)に比べ、「愛・地球博」への地元来場者の比率は低い。



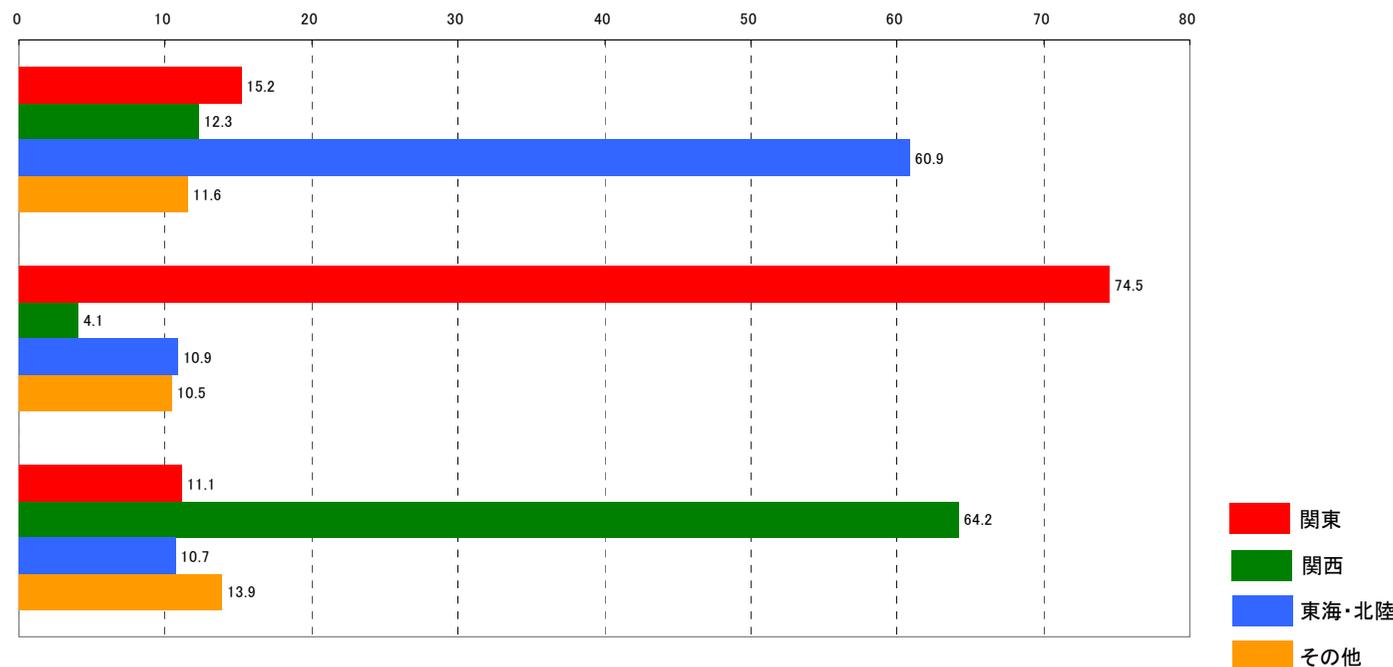
愛・地球博



つくば科学博



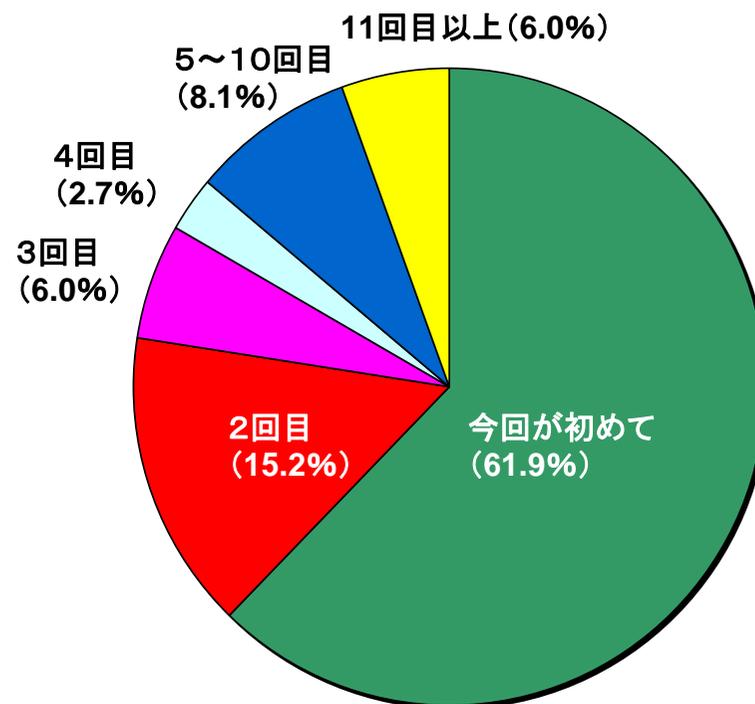
大阪花博



(4)入場者調査結果⑥

愛・地球博への来場回数

- 初回来場者が6割以上を占めた。リピーターも4割弱を占めた。



(5)外国人入場者の調査結果①

調査方法

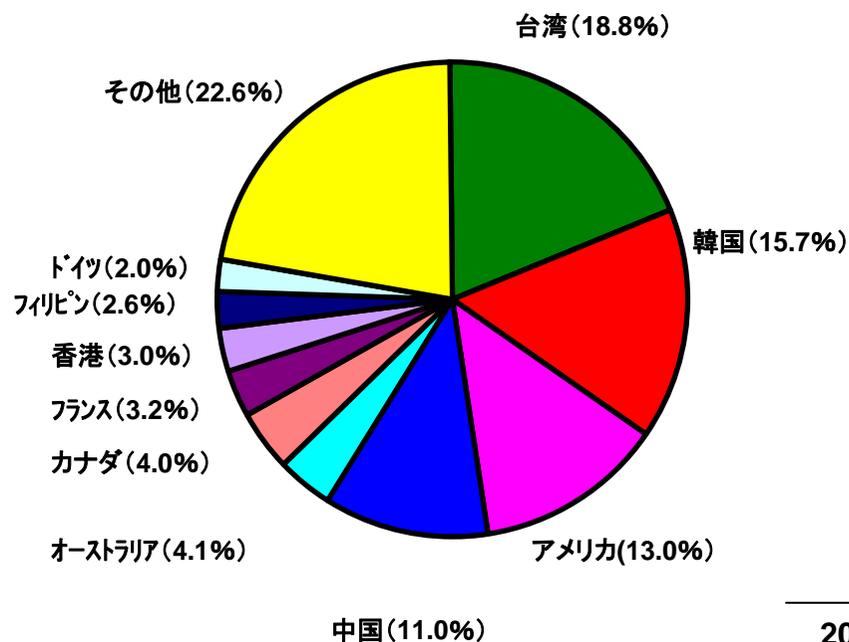
各ゲートに外国人専用ゲートを設定し、当該ゲートから退出する外国人に対して聞き取り調査

調査結果	外国人来場者数	総来場者数に占める割合	うち旅行者数(比率)	うち居住者数(比率)	国・地域別の状況
6月10日(金)	5,302人	4.4%	3,966人(75%)	1,336人(25%)	54カ国
7月5日(火)	5,197人	5.6%	4,462人(85.9%)	735人(14.1%)	63カ国
7月18日(月)	6,059人	5.2%	5,245人(86.6%)	814人(13.4%)	57カ国
8月23日(火)	5,786人	4.6%	4,717人(81.5%)	1,069人(18.5%)	64カ国
9月7日(水)	5,847人	3.8%	4,962人(84.9%)	885人(15.1%)	57カ国
調査結果の加重平均	5,668人	4.6%	4,693人(82.8%)	975人(17.2%)	

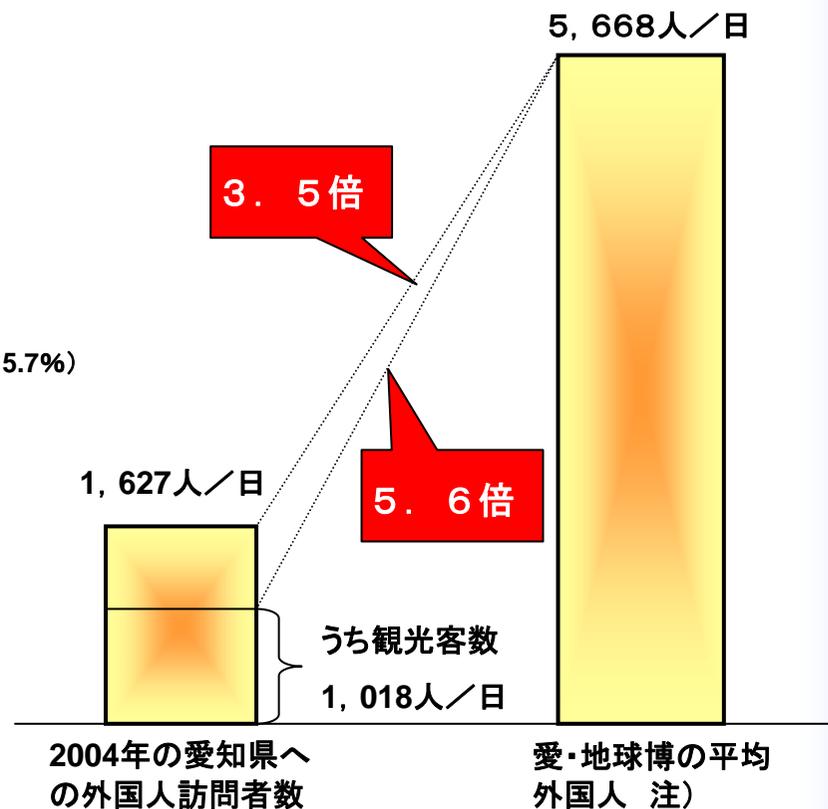


(5)外国人入場者の調査結果②

【国・地域別の具体的状況】



【2004年の愛知県への外国人来場者数との比較】



注) 5回の調査結果による外国人来場者数平均(加重)



(6) 場外輸送の利用状況①

	計画基準日		5月4日(水) 基準日相当日		7月8日(金) 平均相当日		9月18日(日) 最大来場日		合 計		
	人数	分担率	人数	分担率	人数	分担率	人数	分担率	人数	分担率	(平均)
会場入場者数	150,000	100.0%	149,214	100.0%	119,250	100.0%	281,441	100.0%	2,205万人	100.0%	119,187
鉄道系	88,800	59.2%	79,110	53.0%	56,093	47.0%	143,843	51.1%	1,080万人	48.9%	58,293
リニモ利用者数	49,200	32.8%	55,093	36.9%	46,501	39.0%	101,506	36.1%	854万人	38.7%	46,140
八草方面から	26,000	17.3%	29,803	20.0%	23,411	19.6%	56,953	20.2%	432万人	19.6%	23,336
藤が丘方面から	23,200	15.5%	25,289	16.9%	23,090	19.4%	44,552	15.8%	422万人	19.1%	22,803
八草～瀬戸会場バス	12,800	8.5%	4,128	2.8%	2,082	1.7%	7,348	2.6%	47万人	2.1%	2,532
八草～長久手会場バス	16,000	10.7%	7763	5.2%	-	-	11,010	3.9%	27万人	1.2%	2,441
藤ヶ丘滞留緩和バス	-	-	1,712	1.1%	-	-	3,595	1.3%	2万人	0.1%	1,498
駅シャトルバス	10,800	7.2%	10,414	7.0%	7,510	6.3%	20,384	7.2%	150万人	6.8%	8,078
道路系	61,200	40.8%	47,911	32.1%	46,151	38.7%	72,114	25.6%	771万人	35.0%	41,681
P&R駐車場	38,700	25.8%	39,439	26.4%	21,039	17.6%	51,631	18.3%	434万人	19.7%	23,474
団体バス	22,500	15.0%	8,472	5.7%	25,112	21.1%	20,483	7.3%	337万人	15.3%	18,208
その他	-	-	22,193	14.9%	17,006	14.3%	65,484	23.3%	354万人	16.1%	19,212

(注)「その他」には徒歩(民間駐車場、リニモ公園西駅、陶磁資料館南駅等利用者を含む)、自転車、タクシー利用者等を示す。



(6)場外輸送の利用状況②

P&R駐車場利用状況(%)

	計画基準日 (収容台数)		5月4日(水) 基準日相当日		7月8日(金) 平均相当日		9月18日(日) 最大来場日		合 計		
	台数	分担率	台数	利用率	台数	利用率	台数	利用率	台数	利用率	(平均)
長久手駐車場	1,700	16%	2,361	139%	1,603	94%	3,799	223%	297,332	94.5%	1,607
ながくて南駐車場	2,100	20%	1,833	87%	956	46%	2,813	134%	225,011	57.9%	1,216
藤岡駐車場	2,700	25%	1,763	65%	1,241	46%	3,738	138%	245,497	49.1%	1,327
尾張旭駐車場	1,000	9%	1,001	100%	441	44%	1,238	124%	105,110	56.8%	568
三好駐車場	1,500	14%	1,721	115%	1,346	90%	1,998	133%	236,370	85.2%	1,278
名古屋空港駐車場	1,600	15%	1,731	108%	1,447	90%	2,091	131%	241,125	81.5%	1,303
計	10,600	100%	10,410	98%	7,034	66%	15,677	148%	1,350,445	68.9%	7,300



(7)場内輸送の利用状況①

■会場間輸送

【モリゾー・ゴンドラ】



利用者数:約336万人
(当初計画:240万人)
利用率:15.2%

【会場間燃料電池バス】



利用者数:約100万人
(当初計画:60万人)
利用率:4.5%

$$\text{※利用率} = \frac{\text{利用者数}}{\text{総来場者数}} \times 100$$



(7)場内輸送の利用状況②

■会場内輸送

【IMTS】



利用者数:約179万人
(当初計画:105万人)
利用率:約8.1%

【キッコロ・ゴンドラ】



利用者数:約434万人
(当初計画:200万人)
利用率:約19.7%

【グローバル・トラム】



利用者数:約113万人
(当初計画:100万人)
利用率:約5.1%

$$\text{※利用率} = \frac{\text{利用者数}}{\text{総来場者数}} \times 100$$



2. 入場券の販売状況

入場券販売枚数(9/25時点) 1,632万枚

(9月分・市中販売分除く)

■前売券合計(～3/24) 938.8万枚

■当日券合計(3/25～9/25) 693.3万枚

● 券種別

普通入場券	1,301.4万枚
全期間入場券	29.7万枚(注)
特別割引入場券	25.7万枚
一般団体割引入場券	59.1万枚
学校団体割引入場券	96.6万枚
平日回数割引入場券	14.7万枚
平日家族割引入場券	16.7万枚
夜間割引入場券	88.2万枚

● 当日券販売箇所別

市中販売分(8/31時点)	313.7万枚
会場窓口販売分	379.6万枚

(注)全期間入場券については、29.7万枚の販売以外に、普通入場券との差額を支払って交換された14.3万枚があるため、実質43.9万枚の販売



3. 愛・地球博を訪れた方々の安心のために(1)

■ 迷子・遺失物への対応

➤ 迷子及び拾得物数、ともに、過去の国際博覧会と比較して少なかった。

【迷子】

博覧会名称	愛・地球博 【注】	大阪花博
開催年 (開催日数)	2005年 (185日)	1990年 (183日)
入場者数 (千人)	22,050	23,130
迷子保護人数 (人)	584	5,000
入場者10万人 当たりの迷子保護人数 (人)	2.6	21.6
1日当たり最 多の迷子保護 人数(人)	33	247

【拾得物】

博覧会名称	愛・地球博 【注】	大阪花博
開催年 (開催日数)	2005年 (185日)	1990年 (183日)
入場者数 (千人)	22,050	23,130
拾得物総数	28,521	35,418
入場者10万人 当たりの拾得 物数	129.3	153.1
1日当たり拾 得物数	154	194



3. 愛・地球博を訪れた方々の安心のために(2)

■熱中症への適切・迅速な対応

- ▶北ゲート、西ゲート、瀬戸の各診療所のほか、応急手当所における適切かつ迅速な対応により、熱中症患者数が「198件」に抑えられた。
- ▶過去の国際博覧会で日射病患者数が最も少なかった国際花と緑の博覧会と比べても、極めて少ない。(国際花と緑の博覧会(1990年)における日射病患者数は「503件」。)

※飲料水サーバーの設置やペットボトル飲料の販売強化などの水分補給体制の整備、日避け場所の確保、ドライミスト設置による涼感の提供など、事前の対策を充実させたことによるもの、と推察される。

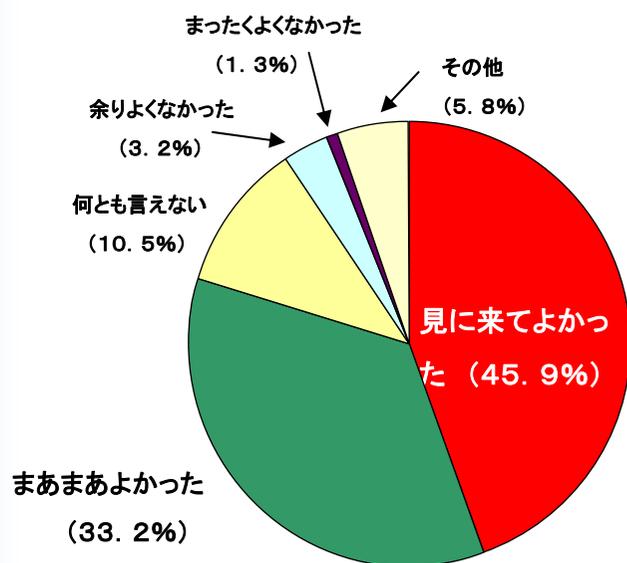
■AED（自動対外式除細動器）による適切・迅速な対応

- ▶AEDによる応急措置の後、北ゲート、西ゲート、瀬戸の各診療所及び応急手当所における適切かつ迅速な対応により、安心して快適なサービスを享受。心肺停止状態から蘇生した患者数3件。ともに社会復帰。



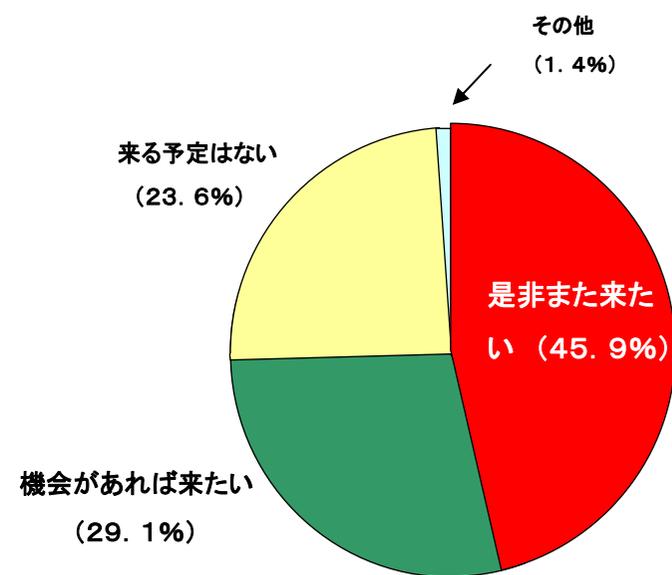
4. 愛・地球博を訪れた方々の声(1)

【全体的な感想】



約80%の人がよかったと回答

【再来場の可能性】



約75%の人が再度来たいと回答



4. 愛・地球博を訪れた方々の声(2)

【全期間入場券による入場回数】

【会期中の平均入場回数】

11.05回

大人 11.06回

中人 7.02回

小人 11.10回

シニア 12.01回

